

1. 農作物共済関係
(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
	麦(27年産)	人 (実) 779	a 543,504.9	kg 70,167	円 1,568,716,870	円 51,646,978	円 38,420,906	円 90,067,884
内 訳	一筆方式	34	5,461.9	70,167	4,237,761	73,479	52,876	126,355
	災害収入	751	538,043.0		1,564,479,109	51,573,499	38,368,030	89,941,529
	麦(28年産)	人 (実) 764	a 541,546.3	kg 226,151	円 1,627,995,306	円 64,203,624	円 35,006,004	円 99,209,628
内 訳	一筆方式	47	16,054.6	226,151	26,186,685	822,547	151,782	974,329
	災害収入	721	525,491.7		1,601,808,621	63,381,077	34,854,222	98,235,299

麦 ○ 前年対比：引受面積 99.6%

○ 引受概況：平成28年産麦の引受面積は、前年に比べ20ha減少した。

また、共済金額は、前年に比べ59,278千円増額となった。品種は、大麦が全てファイバースノウ、小麦は県大3号であった。

(被 害)

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$	備 考
区分								
	麦	人 315	a 186,130.6	kg 1,351,834	円 79,686,485	円 77,718,354	% 5.0	
内 訳	一筆方式	13	1,193.7	10,235		275,258	6.5	
	災害収入	302	184,936.9	1,341,599	79,686,485	77,443,096	5.0	

麦 ○ 被害概況：播種後の10月は台風による降雨の影響で、県下全域で土壌湿潤害が発生した。また、奥越地区を中心とした山間部で、積雪期間が長かったことで雪腐れや根腐れによる生育不良が発生した。また、嶺南の中山間地ではシカによる被害が発生した。

(支 払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$
区分				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	麦	平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
	麦	27.10.14	77,718,354	71,846	77,646,508	0	0	0	100.0
内 訳	一筆方式	27.10.14	275,258	71,846	77,646,508	0	0	0	100.0
	災害収入	27.10.14	77,443,096	0					100.0